いわき民報
發行所 平市田町48 電381・176 1222
いわき民報社
印刷兼發行人 田原登
編集發行

空襲の依頼は昼夜を問はず
平公會館
電624

參院補選に石原氏
知事選擧に大竹氏
民自黨石城支部擁立に決定

民自黨石城支部役員總會は六日午後一時から本社ホールに稲田支部長標村事務局長、大河原政務調査會長ら役員甘余名出席、稲田支部長から石城支部の役員選任について經過報告後過般の縣聯合支部役員會において參院補缺選擧に石原幹市郎氏に知事選には大竹作麿氏を夫々認した經過報告あつて直ちにこの二つの選擧に對し石城支部としての態度につき種々協議した結果滿場一致で縣聯合支部決定通り左の如く申合をなし當選を期し邁進することになつた、なお濱三郡下の町村會で石城郡夏井村出身の大和田副知事を知事候補として推薦する運動が進められているが、これは大和田副知事の將來を危くするものであり且つ徒らに急進分子の進出に間げきを與えるもので大和田副知事の爲にも不幸な結果を見る恐れがあるからかかる運動は斷然戒むべきであるとの結論を見午後三時半散會した

申し合せ

縣聯合支部の決定に則り來るべき參議院議員補缺選擧には石原幹市郎氏を縣知事選擧には大竹作麿氏を擁立し極力その當選を期するものとする

十二月六日

民主自由黨石城支部

大和田副知事かつぎ出しか

町村長會協議會

濱三郡町村長會協議會では十日午後一時より湯本町役場で三郡下十五名の評議員が參集して評議員會を開く、協議内容は會長荒山大野村長（相馬

不就學五六名
新制中三校を調査

平勞基署ではきゝ込みにより去る二日から小名、江名、豐間各新制中學校に於ける不就學生徒の就職先につき勞基法違反事實があるのではないかと目下調査中であるが今度の調査で不就學生徒がなんと五十六名もいることが判り内就職しているものが八名もいた、缺席の主なる理由は家庭貧困二十二、學校嫌六、不良性を帶びているもの六、本人病氣五、親の敎育無關心四、住所不明三、低能兒二、親病氣手不足、保護者のないもの各一となつており貧困を理由とするものの名によつて招集されるので石城町村長會では判らないと云つているが某評議員は大和田知事の知事選への かつぎ出しについて濱通側の意見をまとめるための協議會だと云つている、なお同副知事は「知事選擧へ出るとも出ないとも言えない、私の心中は皆さんのお推察に任せる」の意味深長な態度に出ていると云われている

早くも就職相談父兄會
内郷二中、卒業生の前除考慮

明春卒業生を送り出す郡下の各新制中學校では早くも就職指導を行うが、今月前の第二學期に就職相談の父兄を開くのは戰後同校が始めてで如何に子供たちの就職難が深刻であるかを物語つている、同校は炭鑛地帶にあるため職業斡旋にはもつとも真劍で昨年は百九十五名卒業のうちあん定所では求人者に紹介したもの

祭集
化募
文業
産
ポスター

縣敎委石城出張所では十七日から平市に開催の磐城産業文化祭に協力して管内中學から一校三點の割で宣傳ポスターを蒐集、優秀作品は當日會場にその他の一般參加作品は町村に展示して全文化祭に色彩を加えることになつた

神樂山林道工事竣工式

平營林署直營の神樂山林道工事の竣工式、並びに同事業所の開設祝賀會は六日午後一時から現場で阿部市助役ら來賓多數を迎えて盛大に開催した同神樂山の生産地には十キロの馬力を有する自家發電所があるほか建白坪の木炭倉庫（七千俵の木炭が貯藏出來る）も設置、ほかに從業員達の子弟達を勉強させる分敎場も近く出來上る豫定でこんな僻地にも立派な施設があると參集者の眼をみはらせた、なお事業は即日開始した

山長官ごと長沼穗（二一）はその後平市署に身柄を移送勾留の上取調べられているが同人は同日山野邊さん方に押入る前に一時間後にわたり平市立町相澤ツマさん（五三）方ほか立町、新川町在の住家六軒に無斷で侵入し煙管を兇器に見せかけて脅迫したり暴言をはいたりして暴れ廻つたほか仲裁に入つたツマさんの長男相澤康志さん（二〇）及び新川町自動車運轉手鈴木清雄さん（二八）に暴行を働きそれぞれ全治五日間に及ぶ傷害を與えたことが判つた、なおこれ等暴行の限りをつくした原因は同夜かねて戀をしていた市内立町の某女（一九）に約束を違えられたのに憤慨酒を飲んで銘ていしていたもの

拳骨強盜の餘罪發覺

去月二十日夜飯野村北白土農業山野邊定之助さん方へ押入り平地區署に現行犯で捕まつた平市下平窪瓦製造上良稚小

隅田川社宅三戸燒く

隣接する同炭礦運搬夫高橋英男さん（三七）同機械夫簡長七さん（四二）方の一棟三戸三十六坪を全燒した、そん害約八十万円、原因はストーブの過熱から天井に燃え移つたもの

植田町の小火

六日午前九時半的植田町遊野農業大平正次（六六）方馬小屋から發火したが附近で作業中の人々と一緒に早速消し止めたので屋根を焼いただけで大事に到らなかつた、そん害約二萬円、原因は正次の孫正光（六つ）が弟と二人で火遊びしていたのが發覺後に燃え移つたもの

三萬圓騙取されて告訴

平市白銀町飲食業蓬田茂さん（三九）は去る七月二十三日東京都板橋區志村町ブローカー藤森欣之郎（四二）からセルロイド製石鹸箱三百六十ダースを買受ける契約をしたがその後藤森が貨物受託證を持つて來て品物を送つたからと代金三万円を請求したので信用して言われるまゝに三万円を出しその外仲介者に對する謝禮金として二千円を與えて別れたが調べた結果藤森が呈示した貨物受託證は僞造したものであることが判り結局三万二千円騙取されたことを知つてあわてて六日中市署に告訴して來たので同署では直に藤森を指名手配した

上水道に入る濁水問題解決へ
好間川の上流に當る窪輪村成澤炭鑛では撰炭場から濁水を上水道の取入口に流すので問題となつたがこの程縣から撰炭場の移轉を命ぜられた、このため平市では濁水が湯本町役場で水場に入らなくなつたので好間村上の原のろ過池五池のうち取あえず年内に二ろ過砂の取替作業を行うことに決定した、このろ過砂の取替は同淨水場完成以來三十年ぶりの作業でこれが完了後は二ろ過時間が短縮され水道の出が良くなるわけである

縣から移轉命令
成澤炭鑛の撰炭場

洋毛加工展で見事一等
上遠野畜産農協

上遠野村畜産農協組では四日から三日間に亘つて原の町で開催された縣及び日本綿羊協會等關係團体共催による第四回國産羊毛加工展示會に出品の毛糸が見事一等に入賞し、知事賞等三つの賞狀の他賞金賞品を贈られた、石城畜産農協組管内ではこの一點を出品しただけでそれが入賞したものである

品川白煉瓦、圓滿解決
成澤炭鑛の撰炭場

湯本町品川白煉瓦工場では本年十一月、十五日組合側に對し年八月以來耐火煉瓦製品の賃金引上を通告、會社側と交渉を以つたが、この程縣から斡旋の申出があり組合側は企業合理化の必然性を認め七十名の馘首

AMPC募集作文入選作品

二等二席

私の母

二中一年　鈴木久子

靜かな靜かなわびしい程の晩です、ラジオもいつしかやんで時計のひびきがいやに大きく聞えて來ます、その靜けさをやぶつてたま〳〵『チョキンチョキチョキ』と云う物を切る音しかきこえてきません、私はソット目をあいてその方を見ました、母なのです母はせつせと針を運んでいました、そして運ぶ手を休めてはコックリ〳〵といねむりをしているのです、私はおかしくもありましたが又何となくお母さんが可哀そうで泣きたいような氣もしました、私はこのむじゆんした氣持をどうすることも出來ずにそつと目をとじました、そして私は思いました『そうだ、きつとお母さんはつかれていらつしやるのだ私達のために休むひまもなく一生懸命に働いて下さるお母さんなのだ、もつと〳〵大事にもつと〳〵幸せにしてやらなければ』とお母さんのひざの上におかれた手はぐつたりとして力がぬけており指のふしぶしがきみように出ばつています、小さい時から母の手に、愛に育てられた私はほんとうに幸福でした、母は私の小さい時からよき友達でもあり又よき先生でもありました私が勉強が出來なくて泣いたり又何か心配ごとのある時などいつも私をはげまし元氣づけてくれたのは母でありました『どんな困難にあつても心を明るく持さる　私のお母さん…これは私達兄弟にしか持つていないひとつの小さな誇りを感ずる、と共に母を永久に失つて了つた母の愛情を心に持つ事の出來ない人達への哀れみを感ずる　私は學校から歸つて『ただいま』といい母の返事のないひとりぼつちと取り殘された様なさびしいそして『唯今』を言つてなんとなく損をした腹立たしさを感ずる、そして何をしても心の落ちつかぬ氣持を自分ながら如何にしようもない時がある『今日はお母さんの御留守だ』と言う日等はなんとなく學校から歸りたくない様な氣がする、そして母の居られない家だと思うと玄關も冷めたく感じ又形まで變つて了つた様に思うお母さんはすぐに私達の所へもどつていらつしやると何遍か自分に言い聞かせながらも矢張り家の中を目で探す、姉も弟も母の居られぬ心殘りを感じているのだろうが話し合う聲も母を探している様な氣がするもう永久にいらつしやらないのではないのに誰かに取られた様な腹立しさも起きるどうしてお母さんをこんなに戀しくなつかしく思うのだろうと變な氣もするが仕方のない思いである、何かして母にしかられ何故か非常に悲しくなり一日泣いて居て涙の中で母の後姿を目で追うよく映畫等で母の感情を表したものが多くあるが私はいつもそれらと私のお母さんを比較してみるそしていつでも私のお母さんの方が愛情がこまかくそして強く表現するとその感情の變れる様な言いつくせないお母さんである事を心に強く思うひとつの動作に對して私はお母さんの愛情のこまやかさに驚く事が多い、何時であつたか私が前の晩夜おそくまで掛つて仕上げた大切なものを忘れた時は大雨の日だつた、この時母はわざ〳〵學校まで持つて來て下さつた、私の心持はお母さんの心である様な氣がした、いや私の事は私より良く御存知でいられる、學校で急に雨になり歸りに困つている時にかならず母が傘を持つて來て下さる、この頃はかえつて此の日を心待ちに待つている、この時母の手から受取つた傘を冷たい雨にぬらして了うのが惜しい様な氣がいつでもする

私は此の作文を書いているこの一つの電燈のもとでお母さんもだまつて御針の手を動かしている、私はその橫顏一私達への愛情にあふれているを一じつと見つめた、すると母は靜かに頭をもたげて微笑をした、いつものお母さん一人もつているお顏だと思つた『ね、お母さん、私ね、私のお母さんと言う題で作文を書いているの何んて書こうかな昨日しかられたの書くかも知れないわ』私はぽつんと言つた、お母さんはまた私の方を頭を上げてさつきの微笑を見せたい、私はこの深いしわのある橫顏にぐつ〳〵した手に書くべき多くの私のお母さんの尊さが表れている様に感じたーこのお母さんの橫顏をみている私は幸福である

二等三席

私のお母さん

二中三年　篠崎澄子

私のお母さん…其れは何んと言う含みのある溫い言葉でありろう、ともすれはゆがみ易い私達の心を溫めそして希望とあこがれの灯を近づけて下さる　私のお母さん…これは私達兄弟にしか持つていないひとつの小さな誇りを感ずる、と共に母を永久に失つて了つた母の愛情を心に持つ事の出來ない人達への哀れみを感ずる　私は學校から歸つて『ただいま』といい母の返事のないひとりぼつちと取り殘された様なさびしいそして『唯今』を言つてなんとなく損をした腹立たしさを感ずる、そして何をしても心の落ちつかぬ氣持を自分ながら如何にしようもない時がある『今日はお母さんの御留守だ』と言う日等はなんとなく學校から歸りたくない様な氣がする、そして母の居られない家だと思うと玄關も冷めたく感じ又形まで變つて了つた様に思うお母さんはすぐに私達の所へもどつていらつしやると何遍か自分に言い聞かせながらも矢張り家の中を目で探す、姉も弟も母の居られぬ心殘りを感じているのだろうが話し合う聲も母を探している様な氣がするもう永久にいらつしやらないのではないのに誰かに取られた様な腹立しさも起きるどうしてお母さんをこんなに戀しくなつかしく思うのだろうと變な氣もするが仕方のない思いである、何かして母にしかられ何故か非常に悲しくなり一日泣いて居て涙の中で母の後姿を目で追うよく映畫等で母の感情を表したものが多くあるが私はいつもそれらと私のお母さんを比較してみるそしていつでも私のお母さんの方が愛情がこまかくそして強く表現するとその感情の變れる様な言いつくせないお母さんである事を心に強く思うひとつの動作に對して私はお母さんの愛情のこまやかさに驚く事が多い、何時であつたか私が前の晩夜おそくまで掛つて仕上げた大切なものを忘れた時は大雨の日だつた、この時母はわざ〳〵學校まで持つて來て下さつた、私の心持はお母さんの心である様な氣がした、いや私の事は私より良く御存知でいられる、學校で急に雨になり歸りに困つている時にかならず母が傘を持つて來て下さる、この頃はかえつて此の日を心待ちに待つている、この時母の手から受取つた傘を冷たい雨にぬらして了うのが惜しい様な氣がいつでもする

私は此の作文を書いているこの一つの電燈のもとでお母さんもだまつて御針の手を動かしている、私はその橫顏一私達への愛情にあふれているを一じつと見つめた、すると母は靜かに頭をもたげて微笑をした、いつものお母さん一人もつているお顏だと思つた『ね、お母さん、私ね、私のお母さんと言う題で作文を書いているの何んて書こうかな昨日しかられたの書くかも知れないわ』私はぽつんと言つた、お母さんはまた私の方を頭を上げてさつきの微笑を見せたい、私はこの深いしわのある橫顏にぐつ〳〵した手に書くべき多くの私のお母さんの尊さが表れている様に感じたーこのお母さんの橫顏をみている私は幸福である

米、麥、肉等は下落

小麥粉、木炭僅かに尻上り

歲末の『デフレ相場』

『デフレ正月』を迎える年の瀨を迎えて各商店共販賣戰術に大童、中には投げ賣の戰法で行くところも出て物價は下坂の一途、特に肉類、米麥類、足袋靴下類、革ゴム靴類は昨年に比し絹當下落し昨年より値上りしたのは小麥粉、ネギ、里芋、木炭の三種類位であつた、以下昨年同期と比較した今年の『デフレ相場』

昨年末（平商工會議所の統計）に比較してみると極端に下つているものは大麥一升の百三十円が八十円、小麥の百十円が七十円、ビール一本百二十円が百二十六円五十錢、バタ新宿六十五円が二十円、手拭一本百七十円が百円、足袋一足二百五十円が百二十円、革靴三千円が二千円とそれぞれ價下りを示しているが麥類の極端な價下りは一般に需用者が出廻はじめた甘藷の方を好むためで甘藷は昨年と較べて五円（一貫匁）の價下りをみただけで本年の相場は五一五円となつている、馬鈴薯と全じであるがこれら極端に價下りを示した大きな原因と言つても今のうち貯藏しておかなければというのが一般の本音らしく從つて購買力がにぶつたことにもより又各商店とも元を割つてまでも商賣をしているといつた處もない

やや下つたものとしては米一升百五十円が百三十円に大豆百円が九十円、小豆二〇〇▽大根一貫目一五（一八）▽里芋一貫目九〇（五五）▽足袋一足二〇（一五〇）▽靴下同一三〇（一八〇）▽革靴同二、〇〇〇（三、〇〇〇）▽ゴム靴同三五〇（四六〇）▽大根一貫目一五（一八）▽ネギ同六〇（三〇）▽牛肉百匁二五〇（一九〇）▽豚肉同一五〇（一〇〇）▽鷄肉同一五〇（一〇〇）▽味噌一貫目一三〇（一五〇）▽醬油一升八〇（一〇〇）▽食油一升恒物八〇〇（一〇〇〇）動物四五〇（五五〇）▽清酒一升一級九二五（九八〇）二級六四五（八七〇）▽ビール一本一二六、五〇（一三〇）▽鷄卵一個一八（一八）▽木炭一俵一六八（一七五）▽バター新一斤一〇（六五）▽手拭一本一〇〇（一七〇）▽地下足袋一足四五〇（六〇〇）

肥料資金短期貸付

便利になると公團で語る

今度縣信連で農協組に次期前驗送の早期買取り資金を貸し出すことになつたので肥料早急歸入の見地から大いに便利となつわけで出來るだけ利用してもらいたい

縣信連、縣肥料公團共催の町村農業協同組合金融會議は三十日縣肥料公團郡出張所で開き肥料購入資金の確保對策について協議したが、同會議に出席した平肥料配給公團出張所長は農家の肥料代金の未拂で次期肥料の前驗送は困難視されたが今度の會議でこの打開策を講じるために縣信連から資金を農協組に短期貸出を行うようになつたと次の如く語つた

田人村農協組事務所落成式

十一日行う

田人村農業組合事務所の落成式は十一日午前十時から今所で行い午後二時から村民藝能コンクール大會を開く

川前婦人會

十一日結成式

川前村川前婦人會の結成式は十二日午前九時から全村小學校で開く、會員は百五十名で川前在住婦人の大部分が參加して居り最近とみに活發な動きを見せて來た各種婦人會に呼應して鄕土の敎育文化等に貢獻しようと張り切つている

母子寮觀音奉安式擧行

小名濱町では四日午前十一時より同町母子寮に各關係者が出席し母子寮觀音奉安式を擧行した

文藝論映畫

募集

內鄕町第二イワキ劇場では來る九日より十二日まで同館で上映の佛映畫イワキ「北ホテル」に關して左記要領でかん賞論文を募集する

第二

△論文取材範圍は映畫全體の批評におく△締切十二月末日△發表明年一月下旬の豫定△賞一等（一名）三千円、佳作（若干名）五百円△副賞福島民報賞▽審査員早稻田大學佛文科講師村上菊一郎氏△用紙四百字詩十枚以內△送附先同館

私は誰でしょう解答者に賞品

八日聚樂館で

平市聚樂館では八日『アメリカ映畫クイズコンテスト』を行うこれは『私は誰でしょう』と同じもので出題者にはセントラル社宣傳部士屋太郎氏が來平ファンが解答者になる賞品はハリウッド直送のスタースチールポートレートで洋畫ファン絕好のチャンスである、時間は同日夜の部開始前の休憩時間を利用する

なお士屋氏は講演會、座談會等各職場、グループよりの申込に應ずる

公衆衞生取締

のため中保健所では毎月一回谷川の檢査を施行しているが去る日の夕刻檢査官三名がそろ〳〵某浴場に乘り込んだ、男浴槽だけ檢査するわけにも行かず女湯の方にも廻るやユデダコのようにのぼせ上つていた婆さんカン〳〵に怒つて『いい加減にして頂戴よ…』と喰つてかかつて來たので流石の檢査官も顏負けほう〳〵の態で退散したとか、お役はつらいねと大こぼし

映畫

八日替り

顏の素花

平館

麻美子（木暮）は銀座洋裁店ヌーンのマダム、キ眞吉（若原）の學友でかつてのライバル緒方（佐分利）と會食した事から夫に疑われる眞吉はヌーンを買渡しアトリエを手に入れる、ヌーンのデザイナー能里子（折原）は眞吉のアトリエに同居するが疑われる、麻美子が離婚訴訟を起し大垣と大阪へ行くが富晴（菅井）が倒れた電報で歸京眞吉と再會すべて氷解突然能里子が死に二人は寬福を祈る舟橋聖一原作淺谷監督折代メロドラマ

おいしい
ワンタンは
專門店の
華香樓へ
電七〇二番
出前迅速

幸運賞
第5回 30万圓
常陽の幸運定期
特賞 10万圓 カラクジなし
明るい家庭・樂しい預金

芝浦モーター
（三菱單相モーター）各種在庫
芝浦モーター代理店
株式會社 岡田商店
平市才鹿小路30 電123番

電話二五〇番
元ノ電話番號ニ復活致シマシタ
料理 御料理 すき燒 山茶荘
平市仲田町69

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一四

冬物 最新型
セビロ上衣 オーバー多量入荷
洋服 專門
鈴藤
賣店 不ニストアー角
世界館前 電八八六

仕奉
忘年新年會
一藥愉快に過せる藥
惡醉 食すぎの消化
頭痛腹痛の「クスリ」は
あこう 藥局
平市銀座田町電44

霜降牛肉
一緑屋牛肉店
平市中央通リ 電七九四

綿とふとん
誠實本位
鈴木製綿店
平市新川町電四二二番
工場 平市古鍛治町一八
◇打綿はお電話次第參上致します

お正月を樂しくする
ラジオ 各種
＝お買求はお早く＝
修理迅速 三井デパート
平市三丁目（電284）

コーヒーとケーキ
トンカツと酒
憩
平市一丁目南通り
電七七九番

小兒科 內科
蓬來醫院
平市大町四二（木村醫院隣）
電話一〇三一番

朝日新聞連載舟橋聖一原作の問題のモデル小說遂に映畫化成る
8日替り
花の素顏
木暮實千代 德大寺伸
若原雅夫 岡田英次
折原啓子 杉村春子
佐分利信 村田知英子
平館